
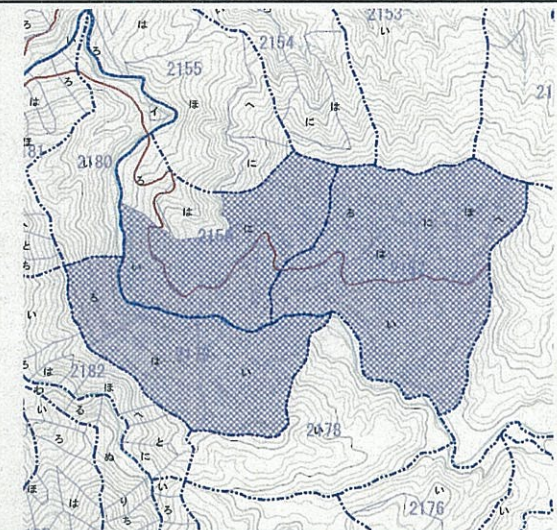


課 題 NO.	試験地14		所 在 市 町 村 名	王滝村			
名 称	助六実験林		関 係 国 有 林 名	王滝国有林			
目 的	湿性ポトゾル土壤を中心とする、せき悪土地帯において、ヒノキ天然林の更新施業技術体系の確立を目指した事業的規模の実験を行う。						
全 体 計 画							
管 理 署 等	木曾森林管理署 氷ヶ瀬森林事務所 156い・に林小班、157・179林班 (設定時＝ 林小班)						
設 定 年 度	H1	設 定 時 林 齢	年生 (年植栽)				
地 位							
地 況	標 高	1,330m~1,660m		森 林 の 経 過			
	方 位						
地 況	傾 斜						
	地 質	濃飛流紋岩					
土 壤 型	PW(i) I						
面 積	94.45ha	種別面積	3,000本区	5,000本区	7,500本区	10,000本区	対照区
	()		(ha)	-	-	-	-
0は設定時面積							
実 施 経 過	実施経過については、助六実験林調査報告等の参考文献を参考とする。						
取 扱 方 針 等	木曾ヒノキの天然更新等のフォローアップのための調査や試験を継続するとともに、天然更新の施業技術を確認して行く。						
現 地 概 況							
交 通 条 件	国道19号線元橋交差点より県道256号線に入り、王滝方面へ直進。王滝村内に入り、右手に新日本石油のガソリンスタンドがある交差点を直進し、滝越方面へ向かう。スタンドから約5km先にある貯木場を左手に見ながら進むと林道入口があり、左折するとゲートがある。(施錠してあるので要注意)ゲートから1.7 kmの地点で左折し小俣橋を渡り、約10km進んだところで左折する。そこから更に9km進んだ先が実験林である。(案内板あり) 国道から所要時間2時間						